

# 湖都大津・新水道ビジョン 令和3年度末の進捗状況

## 【重点実行計画】

湖都大津・新水道ビジョン【令和2年度改訂版】（計画期間：令和3年度～令和14年度）について、令和3年度末の進捗状況を公表します。

進捗状況の算定根拠	
目標どおりに進捗 [ 実績 ÷ 目標 ≥ 95% ]	○
目標にむけ、概ね進捗 [ 実績 ÷ 目標 ≥ 75% ]	△
目標を下回る [ 実績 ÷ 目標 < 75% ]	×

※減少する目標の場合は、実績と目標を入れ替えて算定します。

### (1) 「安全で安心な湖都大津の水道」

目標項目	令和元年度末 (実績)	R3年度末	R4年度末	R5年度末	R6年度末	進捗 状況
		目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	
水安全計画の 評価の実施率 (%) [ = 評価実施浄水場 ÷ 全浄水場数 ]	100	100	100	100	100	○
		100				
水質基準不適合率 (%)	0	0	0	0	0	○
		0				
鉛製給水管残存戸数 (戸)	8,011	6,898	6,256	5,375	3,800	○
		6,800				
鉛製給水管率 (%) (PI A401)	5.5	5.0	4.5	3.9	2.8	○
		4.5				

#### 【進捗状況×の理由及び対策】

目標項目	理由及び対策
該当なし	

(2) 「**強靱**な湖都大津の水道」

目標項目	令和元年度末 (実績)	R3年度末	R4年度末	R5年度末	R6年度末	進捗 状況
		目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	
浄水場数 (箇所)	6	6 6	5	5	5	○
配水ブロックの構築数 (ブロック)	33	38 33	41	44	47	△
浄水施設耐震化率 (%) (PI B602)	2.8	23.0 23.0	23.5	23.5	23.5	○
配水池耐震化率 (%) (PI B604)	52.6	61.8 63.8	62.5	62.5	64.7	○
管路の耐震化率 (%) (PI B605)	30.4	31.9 31.8	32.6	33.2	33.7	○
基幹管路の耐震化率 (%) (PI B606)	33.6	37.0 36.0	38.6	40.2	41.1	○
応急給水時の確保水量 (m3)	23,663	25,163 23,663	24,993	24,993	24,993	△

【進捗状況×の理由及び対策】

目標項目	理由及び対策
該当なし	

(3) 「健全で持続可能な湖都大津の水道」

目標項目	令和元年度末 (実績)	R3年度末	R4年度末	R5年度末	R6年度末	進捗 状況
		目標	目標	目標	目標	
		実績	実績	実績	実績	
内部研修時間(時間)(PI C203) [職員が内部研修を受けた 時間×人数÷全職員数]	9.3	8.7 12.4	8.9	9.2	9.5	○
外部研修時間(時間)(PI C202) [職員が外部研修を受けた 時間×人数÷全職員数]	16.2	10.5 9.1	12.5	14.5	16.5	△
研究発表会等への年間 論文投稿数 (本/年あたり)	4	3 6	3	3	3	○
他水道事業者と共同で行 う研修・訓練の年間開催 回数(回/年)	5	2 2	2	2	3	○
1年間の全施設の電力 消費量(kwh)	20,972,211	21,900,000 以下 20,881,137	21,900,000 以下	21,900,000 以下	21,900,000 以下	○
配水量1m3あたりの電 力消費量(kwh/m3) [ = 全施設での総電力消費量 ÷年間配水量 ]	0.52	0.52以下 0.53	0.52以下	0.52以下	0.52以下	○
浄水発生土の有効利用率 (%) [ = (有効利用土量/浄水発 生土量) ×100 ] (PI B305)	100	100%の維持 100	100%の維持	100%の維持	100%の維持	○
有収率(%) (PI B112)	95.1	95.3 96.4	95.4	95.5	95.6	○

※「お客様アンケート(需要家意識調査)の実施」、「パブリックコメントの実施」及び「大津市水道事業アセットマネジメントの改定」については、令和3年度目標設定がないため、記載を割愛しています。

【進捗状況×の理由及び対策】

目標項目	理由及び対策
該当なし	

※(PI 数字) 内は、「水道事業ガイドライン」に基づく『業務指標』の指標No.です。